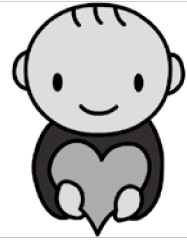


いっしょらぼ
こころのコラボレーション



スクールサポーター
(臨床心理士)
小林 真理

今回は軽井沢町の相談体制について、「スクールサポーター制度」をご紹介します。

スクールサポーター制度は、平成14年度からはじまった軽井沢町独自の教育相談体制です。何が独自かというと、①町で臨床心理士を雇用して教育委員会に配置していること②町内の1中学校・3小学校を曜日を決めて巡回し、相談面接や授業参観を行っていること③保護者の方の了承のもと、必要に応じて心理検査や知能検査などを行うこと④検査結果などを元に、保護者や先生方と子どもの勉強の方法や生活の工夫などの選択肢を提案したり、一緒に考えていくことなどがあげられます。

「それって、普通のことじゃないの?」と思われがちですが、学校という身近なところに、教員ではない第三者的な

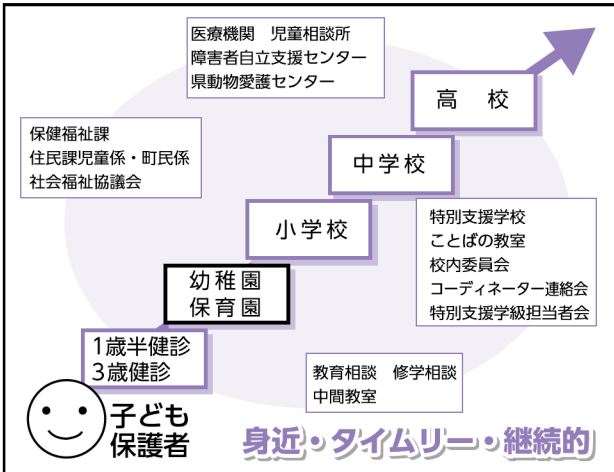
専門職がいて、子ども・ご家庭・学校を支えていくという相談体制は、全国でみても軽井沢町のほかに2市しかありません。

基本的に小学校から中学校までの9年間という子どもの成長に関わることで、週1回の学校巡回でタイムリーな対応ができること、この「身近で継続的でタイムリー」であることが、スクールサポーター制度の最大のメリットということになるのです。

他の市町村の場合は文部科学省の「スクールカウンセラー事業」というものがあり、地域によっては週1回〜月1回

のペースでスクールカウンセラーが各学校を巡回しています。もちろん、軽井沢町にも派遣されていますので、学校においてはいろいろな相談先があるということになります。

面接に来られた保護者の方がよく言われることは、「相談するって敷居が高いと思っただけで、こんなことならもっと早く来ればよかった」ということです。まずは「スクールサポーターやスクールカウンセラー」を知っておいていただくことで、何かお力になれることがあるかもしれません。その際は各学校にご連絡ください。



スクールサポーター巡回日

- 火曜日：西部小学校
- 水曜日：東部小学校
- 木曜日：中部小学校
- 金曜日：軽井沢中学校

植物園だより



ハナヒョウタンボク
町の準町花のひとつ
ハナヒョウタンボクが
今月の上旬に見ごろを
迎えます。

◆6月花ごよみ

上旬

アヤメ、オオデマリ、オドリコソウ、カラフトイバラ、クロミサンザシ、グンナイフウロ、チョウジソウ、テマリカンボク、ハクウンボク、ハルナユキザサ、ヤナギトラノオ

中旬

イブキトラノオ、ウラジロウツギ、ギョウジャニンニク、クサタチバナ、サンショウバラ、タニウツギ、ツキヌキソウ、ニッコウキスゲ、ハコネウツギ、ハマナシ、ヒトツバタゴ

下旬

ウツギ、ウツボグサ、エゾオオヤマハコベ、エゾノキリンソウ、オオバアサガラ、カルイザワテンナンショウ、キリガミネヒオウギアヤメ、クララ、シャジクソウ、ヤマタバコ

※主なものを掲載

●植物観望会のお知らせ

園内を散策しながら郷土の植物、見頃の植物などを紹介します。

とき 6月24日(日) 10時30分〜11時30分

料金 入園料のみ 1人100円(小学生以上)

定員 20名

※申込不要。天候状況等により時間の短縮や、中止の場合あり。

【問い合わせ】町植物園

☎48-3337